

2019年度（第56期事業年度）事業計画書

（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

1. 助成事業

(1) 酵素研究助成事業

- ・「酵素の応用研究、および生命科学に関連する酵素の研究」を助成対象として研究課題を募集し、選考の上、総額 2,250 万円の助成金を交付する。
- ・日本応用糖質学会の開催する応用糖質科学シンポジウムに対し 30 万円を助成する。

(2) 若手研究助成事業

下記の各々の領域で40歳以下の若手研究者を助成対象として研究課題を募集し、選考の上、助成金を交付する。

- | | |
|--|----------|
| ・成人病の病因・病態の解明に関する研究助成 | 1,500 万円 |
| ・Vascular Biology Innovation に関する研究助成 | 1,050 万円 |
| ・全身性炎症疾患の病因・病態の解明に関する研究助成 | 1,000 万円 |
| ・Front Runner of Future Diabetes Research に関する研究助成 | 1,500 万円 |

2. 研究発表会の開催

各研究助成について研究発表会を開催し、助成した研究課題の成果を報告し、研究者相互の交流を図ることにより、生命科学分野における諸領域の発展を図る。

3. 最近における酵素研究情報の収集

- (1) 最近における内外の斬新な酵素研究情報の動向に関し、調査・収集整理を行う。
- (2) 研究助成を受けた研究のうち、実用化、学会への貢献度等において顕著な実績のある研究成果を、調査・整理する。

4. 日本応用酵素協会誌（No.54 2019）の刊行

2018年度の研究助成成果、およびそれらに関連した総説、ならびに最新の酵素情報を掲載する。本誌を当財団ホームページに掲載し、研究成果等の普及を図る。

以上